

年末年始受付業務案内 2020～2021								
	28日 (月曜日)	29日 (火曜日)	30日 (水曜日)	31日 (木曜日)	1日 (金曜日)	2日 (土曜日)	3日 (日曜日)	4日 (月曜日)
剖検業務体制	休日体制							通常業務
剖検当番医	通常業務							通常業務
剖検補助当番技師	受付時間 8:30～17:15 (内線 2257 or PHS 18218)							通常業務
		天野	松原	福嶋	河田	木原	田畑	
		杉本	二階堂	小瀬川	郡	本望	織田	
組織診細胞診	剖検受付していますが、既に剖検中の場合、電話が繋がらないこともありますので、その場合は少し時間をおいてから改めてご連絡下さい。 緊急で髄液細胞診などの細胞診検体を提出したい場合には、必ず電話連絡のうえ検体を提出して下さい。 ※原則として、病理診断・術中迅速診断などの診断業務は行っておりません。							通常業務

※剖検当番医・剖検補助検査技師は変更になることがありますのでご了承下さい。

COVID19感染状況下における剖検対応について

現在のCOVID-19感染拡大の状況下での病理解剖について、「新型コロナウイルス感染症等に関する日本病理学会の病理解剖指針（2020年5月18日）」および当院感染制御部等からの助言などをもとに、以下の様に対応致しますので、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

- 新型コロナウイルス感染症で入院されていた場合**
患者臨床担当医から病理解剖の必要性を充分にお聞きし、病理診断部において協議の上、実施する場合は、完全防護で行います。なお臨床担当医の剖検室への入室は2名までとします。
- 臨床的に新型コロナウイルス感染が疑われる、もしくは否定できない場合**
病理解剖前のPCR検査を必須とし、その結果を待って病理解剖を行います。
- 臨床的に症状がなく、新型コロナウイルス感染の可能性がないか、ほぼないと判断される場合**
病理医と臨床担当医の合議の上、通常の病理解剖における感染防護で行います。ただし、PCR検査未施行または検査から日数が経っている場合などは、PCR検査を要望させていただく場合があります。

※なお、上記（1）および（2）でPCR検査陽性であった場合は（1）に準じた体制で剖検を行うため、十分な実施体制が取れない休日には解剖は行いませんのでご了承ください。その場合は、翌平日の実施となりますので、ご遺族への説明の際などに、ご配慮下さいますようお願い申し上げます。

検体受付および剖検受付時間（通常期）

8：30 ～ 17：15 （内線2257）

注）土・日・祝祭日は剖検のみ受付（内線2257 or PHS18218）

細胞診検体の時間外採取について

細胞診用検体は、受付後に検体処理が必要です。

→17時までに提出をお願いします。

時間外および土・日・祝日は、原則受け付けられません。

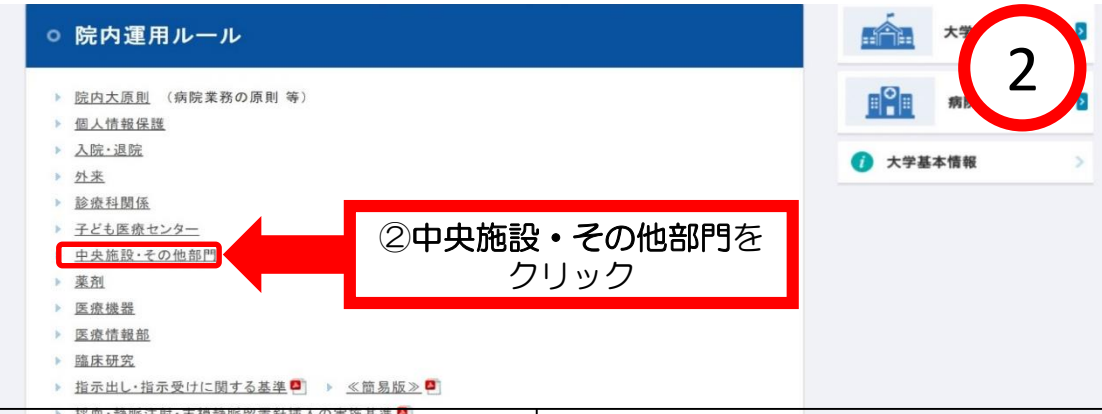
→各診療科で冷蔵保存のうえ後日受付時間内に提出してください。

※室温に長時間放置すると細胞が変性し、正しい判定ができなくなります。

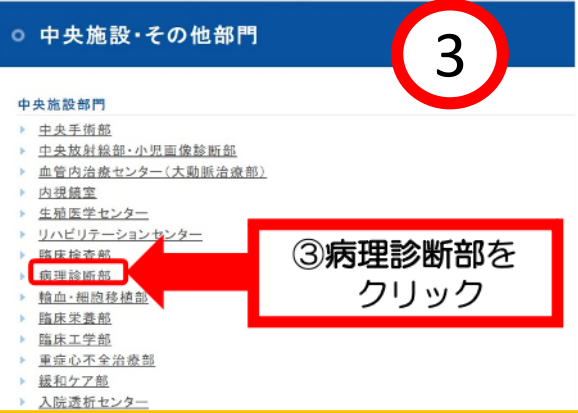
詳しくは、下図に従いポータルサイトをご参照ください。



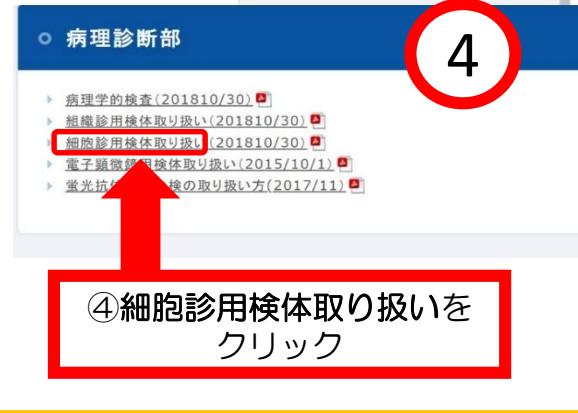
①院内運用ルールをクリック



②中央施設・その他部門をクリック



③病理診断部をクリック



④細胞診用検体取り扱いをクリック

ニュースレター PATHO News 病理診断部 No. 48 2020. 12. 24

発行：福嶋 敬宜(ふくしま のりよし)

編集：飛田野 清美(ひだの きよみ) 柳田 美樹(やなぎた みき) 小瀬川 順幸(こせがわ じゅんこう) 佐藤 沙弥香(さとう さやか) 杉本 真(すぎもと まこと)